新座の今昔

新座市文化協会 文化講演会

民のためであった。当時、大和 用水がなかった野火止地区の住

カーサーは、そのあまりの雑木

生まれ育った街に関心をもって

を訪れたGHQ最高司令官マッ うとしていた。 終戦直後、 新座 の昔もっと多くの木々がうっそ

や歴史を継承していく為にも、 若い世代にもう少し自分たちの

である。新座の素晴らしい文化 機会に若い方の姿が見えない事 新座の歴史を知るとても貴重な ひとつ残念な事は、このような 雰囲気で講演会が進められた。

たのは、川や地下水などの生活

水を整備しなくてはならなかっ かりがある。そもそも野火止用 られているように非常に深いつな

新座と緑

現在でも緑豊かな新座は、

和四十年代には人口が急増した。

の聴衆が集まり、終始和やかな

新座と水は、野火止用水で知

利になったが、全ての生活用水 区に水道が引かれた。その後の した上、新座で初めて野火止地 てからは人々の暮らしは大変便 うため、衛生面、利便性を考慮 が野火止用水に流れこんでしま

田町は柳瀬川、片山村では黒目 川を利用し、水には全く不自由 しなかった。野火止用水ができ

をつくり、農業を営む。子供た ちは学校帰りに近所のうちの庭 整備しろと指示したそうだ。 林の多さに驚き、直ちに伐採し 農家ではその落ち葉で肥やし

であったかが伺い知れた。 に昔からのどかで緑豊かな土地 る並木氏の話から、新座がいか や川で遊ぶ。当時の思い出を語 講演会当日はおよそ百五十名

道場であるが、新座がもともと、 いはそれぞれ、大和田、野火止、 座の各地域における水と緑の歴史 併により今日に至ることから、新 と緑』。 パネリストの三人のお住ま 第三回となる今回のテーマは『水 野火止村、片山村の合



田中定一氏: 元文化協会理事。 元新座市市議会議員であり、市議 会議長でもあった。現在、新座市 文化財保護審議委員会委員長とし て、新座市の文化財保護に尽力さ れている。昭和62年に『大和田 史談』を刊行し、今年一部加筆訂 正し再度刊行した。大和田在住。

とぷらざ」で、新座市文化協会主

月

一十六日土曜日、「にいざほつ

催の文化講演会が開催された。



並木清子氏: 大和田婦人会会 長として地域婦人会のまとめ役を長 年務めた後、地域婦人会の連合に あたり新座市婦人会連合会の会長 に就任し、婦人会の発展に尽力さ れた。現在、文化協会の顧問を務 める。野火止在住。



岩崎信丈氏: 元文化協会副会 長。法台寺住職。新座市史編集 委員として、新座市内の民族調査 を担当するとともに編集に尽力され た。また、新座の歴史を調査・研究し、 『にいくらごおり』を刊行している「に いくらごおりの会」を主催し事務局 を務める。道場在住。



当日の会場風景

朝霞 ·絵図· 地図 平成20年 3月15日(±)---5月6日(*)

郷土

0

|風景|

3月15日(土) ~5月6日(火)

朝霞市博物館 TEL:048-469-2285 休館日: 3月:17(日)・21(金)・ 24 (月)・31 (月) 4月:7月)・14月)・21

(月)・28(月)・30(水)

朝霞基地跡地整備計画の是非を

市民に問う

八年一月に都市計画が

性化、都市景観の創造を目

について住民投票を求める朝霞市

市民団体「基地跡地整備計画

条例制定の直接請求のため、一月 民の会」(冨永靖徳代表) は、 が大きく異なるとして、住民投票 霞市基地跡地整備計画書」の内容 と、市が昨年十二月に公表した「朝 民懇談会と利用計画策定委員会が 一十八日、 一〇〇六年に作成した最終報告書 同証明書の交付を申請

住民投票条例制定を請求する署名活動で市民は燃える

第38号 3月1日

発 行 人 特定非営利活動法人 「市民フォーラム」

集 人 原 昭二 制作・印刷 デジタル工房 X 048 (476) 9111 〒353-0004 埼玉県志木市本町 5-18-24

市民の目線で市民が発信する地域情報紙 **WEB SHIMIN**

http://shimin.camelianet.com

CONTENTS

---PAGE **1**

- 新座の今昔ー水と緑― 新座市文化協会文化講演会
- 朝霞基地跡地整備計画
- 描かれた朝霞(企画展)
- 志木駅前道路完成

-PAGE 2

~歴史を紐解く~ かつての志木を語る 最終回

--PAGE **3**

Part 4 ニューヨークに見る The United States of America

--PAGE 4

- 暮らしのヒント 味と香り 「香り」のサイエンス その1
- 特別展 ひな祭り
- 安斎さん逝く
- 首都圏人 全8号総目次

志木市の中央通り 停車場線1工区完成



志木高校のブラスバンド演奏に手拍子をとる、埼玉県 知事上田清司さんと工事に協力して感謝状を受領され た地元地権者代表の西川武重郎さん

力した地元の皆さんが 設会場において、埼玉 ンデッキに設けられた特 **霞県土整備事務所、協** しめ、工事に当った朝 県知事上田清司さんは 駅東口のペデストリア

頭での署名活動をはじめ、また多

数の署名収集人=受任者を募って

の一(二千十三人分)の署名を集め、

余例制定の直接請求を目指す。

請求代表者証明書が交付されたの

市民団体は、有権者の五十分

二月はじめ、朝霞市から条例

三月一日まで全力で署名活動を行

志木駅東 六十年三月になって決定された、 1へのアクセス、 中央通停 前十時完成記念式典が 車場線(一工区)が開 埼玉県の主催で盛大に 通して、一月十九日午 挙行された。 しかし最終的には昭和

これからも続けられるべき 見守り、メンテへの努力は、 関係者は今後も暖たかく 円を負担したという。 の向上を促進するか、工事 はたして商店街、景観の整 うやく完成を迎えたもの り、十年の歳月を経て、よ 必要としたインフラ整備が、 .十四億円、志木市が四億 事業は平成九年にはじま 巨費を投じ、長期間を 通行するものの利便性 工費は国十六億円、県



とを考え、また商店街の活 ので、空はひろくなり、歩 道はひろく、人の通行ばか 賀パレードが行われた。 カット、くす玉の開披、祝 ベントなどにも利用するこ つくって電柱が撤去された 記念行事に移り、テープ だけではなく、祭りやイ 電線を地下に、共同溝を

臨席して、工事経過の報告 などがあり、地権者に感謝 状が贈呈された。



司

かつての志木を語る

話者1 話者2 会 神山 健吉氏 井下田 慶一郎氏 原 昭二氏 (朝日屋原薬局三代当主) (志木市文化財保護審議会会長) (引又河岸回漕問屋十七代当主)

最終回

〈この座談会は一九九三年に行われました〉

回漕問屋から駅の誘致へ **~井下田家十八代~**

司会:はじめに江戸から明治へ三百 について振り返ってみましょう。 年、志木市繁栄のシンボル、引又河岸

井下田:井下田家には、神山さんのお

宅から、慶十郎のお内儀さんが嫁に

て、「私がはなたれ小僧の駅夫の頃に、 役さんやその他上席の人が、みんな来 た。子供がいなかった関係で、駅の若い いろんなものをくれて、しっかりやれ りに、業務をやる人がいないので、助 も一つの原因かも知れません。戦後間 ということには子供がいなかったこと 合で、東上線の誘致に熱を上げていた と言っていた人です。」と話していまし なにか見た覚えがあると云ってまし が座敷の肖像写真の額を見た人達が まして、駅の仕事をやるのです。そし ましたでしょ。あのとき、駅員の代わ もなく東上線がよくストライキやり 子の私の母かくが養女になって、そこ の間に子供がいなかったので、一番末 来ているのです。シマさんです。不幸に 人達に目をかけ親しくしていたよう て私共へ、3、4人が泊まったんです に父が来たということです。そんな具 越から後妻が来ました。慶十郎とシマ ました。大正9年ですね。それから、川 して子供がいなかった。早く亡くなり

神山: 慶十郎さんのお父さんの藤十 郎さんも事業に熱心な方でしたね。

> 自分の名の一字違いに付けたのです。 井下田:蒸気船なんかをはじめまし 事業が好きだったんです。慶十郎は子 供がいなかったので私が生まれた事に です。とにかく、慶十郎と藤十郎は、 に来てるんです。二代続きの兄弟なの た。藤十郎の兄二人が西川本家と西武 **入喜びで川越のお不動さんへ行って、**

のほうの芸人さんがずいぶん来たん 伝をしていたようです。だから、東京 かれたというのです。まあ、かなり宣 セゾンのパーティーの席に来て「私は る話を駅前の理髪屋の金子君から聞 得て駅前に桜並木をつくりましたが、 じゃないかな。 桜というのはどうなってますか」と聞 昔、志木に来たことがある、トンネル きました。内海ケイコという人が、ベル まったりしていました。それを裏付け に縁台をもうけて、見物客に酒をふる 川の芸者を呼んできたり、私の店の前 お客さんが来ないといけないので、深 たとは思いませんが、皆さんの協力を 私は祖父がそんなに奇抜な事をし

あそこに、山崎という水車屋がありま 計画があったんです。 すが、そこに、文化住宅を建てるって 校の使わなくなった寮があるでしょ、 ら金が足りなくなります。今、慶応高 した。そしてその上は栗林だったんで まあ、そういうことを独りでやるか

よく覚えています。そこに谷路さんと らいありましたが、その后、志木タク 新井さんと二人がタクシーの運転手 それから駅前には人力車が10台ぐ ーを始めました。志木タクシーは、

> 聞いております。年代は失念いたしま ます。尚、新井さんは鶴ヶ島の人で川 譲りました。それが現在の「志木タク ておりましたことを良く覚えており をしておりました。座敷に寝とまりし シー」の始まりです。 越中学校の先輩です。村長の息子と したが須田さんにタクシーの権利を

謙三郎さん、あの方の母親「おくすさ きているんです。今のご主人の旦那 料亭があった。ワシントンと福屋の間 があるでしょ。あそこに、福屋という 「ワシントン」のうしろに、今は大浴場 たんです。「東寿司」の東屋もうちの 費家では困ってしまうから、固いやつ やっていたようです。まあ、あきずに うです。金のことは気にせず、いろいろ なくてはいけないというのがあったよ 東屋と、駅前はとにかくにぎやかにし たんです。ワシントン、志木亭、福屋、 でも、志木亭という小料理屋をやって プラットホームで売りました。尚カフェ 船頭です。尚、井下田経営の志木駅売 しと同級生の親の働き場所をつくつ を作ったのです。うちの船頭でわたく りました。鉄道ができて、そういうの しょ。あそこはカフェ「ワシントン」があ 庫になっているところがありますで ん」も吉見ですから。なんか、みんな、 武にも東松山の吉田からお嫁さんが て、吉田四郎を連れてきたのです。西 を見つけようと、西武が東松山へいっ ば、それまでですがね。二代も続いて浪 こりずに、いろいろやったなあと言え くるとおせんにキャラメル、新聞等を 店があり東屋はそこでも働き電車が

ているみたいで 神山: 舟問屋 向こうから来

ますけど、非 の話しになり をやっていた頃

常に取り引き 志木駅東口前の慶十郎記念碑

それから、今、志木タクシーの車

の中学の先輩です。いまの

だったんですか。 範囲が広かったですね。 どの辺位まで

取引先に、甲府の問屋があったので、 井下田:長野県方面は、小諸です。 さんとの関係も生じたと思われます。 そういう方を通じて先代根津嘉一郎 らしいのです。それと同時に、私どもの 鉄道をこっちに引っ張るのに協力した ままだったら回漕問屋は衰えるので、 ちも船問屋だったでしょ。だから、この す。そんな関係で、星野仙蔵さんもう 員、二人は非常に仲がよかったそうで ですが東上線の創設者である根津嘉 蔵さん、その方が衆議院議員だったの 戚福岡河岸の回漕店福田屋、星野仙 れから山梨県の方は、甲府。うちの親 郎さんが山梨県の選出の衆議院議

出来たと思ったら富士見市だったと。 板橋。それから、白子、膝折があって、 うは、新撰組の近藤勇が斬首された 大和田、大井。その中で駅のないのが を通るというのですからね。一番向こ 計画どうり、いわゆる、川越街道五宿 ないけど、完全に曲がってる、最初の から、ぐんと曲げないと入りきりませ トルもこっちへ寄るというのは、和光 かな。野火止の十字路から、二千メー 境にもってきたというのは、高等戦術 市でというところでしょう。そういう その居宅の玄関が少しばかりが志木 だったんです。 私共今住んでいるのが が志木で、プラットホームが大和田 大井なのです。やっと「富士見野」駅が んから。それは、もう歴史の証言じゃ 今は違いますが開通当初は駅長室 さんという人でわたくし

れた。そして、3年も前か ができるはずだったんで、 り方向に数百米移動 あったんだって。それが下 あの通りが非常に拡張さ 自動車教習所のそばに駅 ら、東武が地所を買って

かったんです。 てしまい大井町の悲願

地や柳瀬川を通るわけですから。 反人並木充君の親が東京

マさんというのです。それで、志木とシ 前をつけたのは、自分の嫁さんが、おシ と云うわけ。そこで、「敷島」という名 てましてね、田子山の富士を作った。 も大事にすべきですね。 これからの自然環境の維持のために 話ですが。いづれにしても鎮守の森は マをくっつけて敷島神社にしたという な。高須さんが富士講というのをやっ あれは、神山秀三郎さんに聞いたのか **井下田も負けずにと神社をつくった**

を引くわけにはいきませんから。せめ なっちゃうというので、とうとう川口 業地帯へ送ろうということです。しか たんです。貨物が主で、第二環状線と そして京浜工業地帯と行くわけだっ を通って、東所沢から八王子、府中へ、 て船橋からずっと、大宮に入って志木 していたんです。当時は玉葉線といっ 玉葉線、大沢雄一埼玉県知事が期成 武蔵野線は志木を通るはずだったん た夢をなんとか。でも、 うなと思います。親父が果たせなかっ 寄りの方へ寄ってしまった。玉葉線が しそれができると、川口 と志木市長のうちの親父が副会長を **同盟の会長、所沢市長新井万平さん** ですよ。 埼玉と千葉の一字を取って 米れば、ずいぶん志木も変わっただろ して都心を通らないで鑛産物を重工 て祖父が東上線を志木に引きよせ、そ それに、くやしいというか、本当は、 いまさら線路 が困る駄目に

は遂に実らな

けるのも親、祖父への孝行と考えて折 駅前の整備と私の残された人生をか

井下田さんのこちらへ移られ

して父が町長在職中に計画した志木

わたし「絶対大丈夫」だって書けって れを聞いた慶十郎が、金を並木さんに 話があったとも聞いてます。しかしそ は地盤が悪いので大和田の方という 木駅に来れば、いやおうなしに、館耕 いですけど。朝霞から曲がって今の志 をしていましたが、今の柳瀬川の付近 云ったとか。どこまで、真実かわからな それから聞いた話ですが、一才下の 武鉄道の測量

それから、敷島神社の話ですがね。 ていたので、通っていました。 当を持って、こっちへ来てたわけです。 なったからですか。 角努力中であります。 回漕店駅前支店だった。河岸から弁 ています。開通当時から暫くは井下田 井下田:そうじゃないのです。平行し たというのは、回漕問屋がおしまいに んの祖父も井下田回漕店の番頭をし いまコンビニを経営されている長倉さ あの頃は、原さんのお宅なんかも隣

店が15でした。15を、タクシーの経営 す。原さんの電話が37番ですが、私ど 宅へ行って、私が三浦屋さんへ行った 解」のとき、原さんの前の三浦屋さん 組の仲間じゃなかったの。あなたの「帯 やってしまったんですよ。 を志木タクシーに譲ったときに一緒に と、母が言ってましたよ。かなり、広い の「帯解」と重なったんで、私の弟がお もの電話番号は駅の店が8で、河岸の 範囲が隣組で付き合っていたようで

う状況で関口さんに譲ったのですか。 司会:井下田さんのお屋敷をどうい

場所に作業場を移すことによってすべ ら又空家として本屋敷は残りました 関口さんが今の東町に店を構えてか 井下田:あれは、売ったのではないので となり、私が建材店を始めて本屋敷の が、その后、父が町長時代に道路用地 終的に関口さんにお貸ししたのです。 たので、いろいろな人に貸していて、最 す。すべて貸したのです。結局空いてい

座談会はここで終わりました。

が欠かせません。マフラーでは など、寒さから身を守る防寒具

毛布のようなものを頭

しかし、着ているものが皆同じ

る人、帽子やマ

からかぶってい

冬が厳しいニューヨークでは、

マフラー、手袋、ブーツ

を下回り、

東京よりもはるかに

の間の平均気温はマイナス0度

イテムと言えば、軽くて温かい 「ダウンジャケット」です。冬

冬のニューヨー

カーの必須ア

Bo

のファッション事情 in WINTER

程の完全防備の ばならないの 乗り越えなけれ 人も見かける程 さぞかし素

が見えなくなる フラーなどで顔

ります。ウインドウショッピン は、やはり流行に敏感な人も大 カとも言うべきニューヨークに 他のアメリカの街とは違うとこ でも、なぜか「格好よく」見え ブティックが数えきれない程あ などと並ぶファッションのメッ ろなのでしょう。 るニューヨークの人々。ここが おしゃれなブランド・ パリやミラノ

ンが、フードにファーがついた サイズが非常に豊富です。)そし 思いきや、日本の方が断然種類 敵なアウター類が充実してると ジャケットです。 老若男女問わず皆同じマークの 某アウトドアブランドのもの。 が豊富です。(ニューヨークでは てその毎年恒例のおなじみダウ

自分らしさをアピールすること や帽子と、その着こなし方が実 いても髪型やアクセサリー、 ともと値段が手頃の店も多く、 分に楽しめるという事です。 が「格好よく」見せるポイント に多彩です。チープなものでも、 ヨークでは、皆同じものを着て 様々な人種が生活するニュー だろうと思う程のセール開催。 アウトレット店もすぐそばにあ 金をかけなくてもおしゃれが存 そして一体年に何回あるの

さがまさに「ニューヨーク!」 りが始まります。このフランク て行動するところです。 つうに地下鉄や路線バスに乗っ にお金持ち」なご夫人でも、 ん隣に座った乗客とのおしゃべ もちろ

着飾れるのは日本でも同様です るだけでもとても楽しいもので たいのが、ニューヨークではお お金をかければいくらでも 私が声を大にしてお伝えし のニューヨークでこれほどの タウンで見られる「毛皮」のコー 光景と言えばもう一つ。 れません。 防寒具はほかにないでしょう。 トを着たご夫人たちです。

事と言えば、こんな「見るから 皮のご夫人方・・・おもしろい ら立ち上る白い湯気、そして毛 ニューヨークの摩天楼と地下か ニューヨークならではの冬の アップ

とにニューヨークの定番ファッ ならないニューヨーク、わざわ 季節も気になりますか?季節ご たら白銀のニューヨークを訪れ の醍醐味です。 ても楽しめてしまうのがこの街 ざ寒いところへ行くお客が少な 皮)のニューヨークですが他の ろん暖かいコートを忘れずに! てみてはいかがでしょう?もち 破格の安さです。寒くても暑く いようで、日本からの航空券は 冬はダウンジャケット 春までもう少し待たなければ 機会がありまし (+毛

さが続いています。まだ雪が残るこの街 る3月ですが、ニューヨークは厳しい寒 から春への季節の移り変わりが感じられ くても当然ファッショナブル? るのでしょうか?ニューヨーカーは、 で、人々はどのように寒さ対策をしてい ニューヨークならではのファッショ 日本では寒さもやわらぎ、 少しづつ冬 The VZ United States of Report by RIE < Special thanks : Mina & Alex >

「屋外ダウンジャケット」、「屋内半袖」?

ニューヨーク市では、法律で室温の設定が義 務づけられています。10月1日から5月31日迄の間 は、6AM~10PMの間に外気温が13°C以下の場 合、室温20°C以上、夜10PM~6AMの間に外気 温が4°C以下の場合は室温13°C以上に保たれ ねばなりません。日本とは違い、ビルやアパート には暖房が設置され、管理人や管理会社が温度 調整を行います。

ということで、ニューヨークの冬、外は凍る程 の寒さでも、屋内はキッチンもバスルームも部屋 中がぽっかぽか。暑すぎて半袖で良いくらいなの です。



マンハッタンにもこんなに雪が積もります

手前がマンハッタン対岸がニュージャージー 夕陽とハドソン川

都会のオアシス、Bryant Park

W43rd St E 44th St W42ndSt E 43rd St E 42nd St E41st St W 39th St **Bryant Park**

い、緑の中で一休み、

でコーヒーとサンドイッチを買

http://www.bryantpark.org/

-Metro-

BDFV 42nd Street/Bryant Park **7** 5th Avenue

のです。仕事の合間、スタンド Fiが飛び交うホットスポットな さ。ここを含め、ニューヨーク がスーツ姿のビジネスマンの多 にここニューヨークでしか味わ るのです。四方をビルに囲まれ けアイススケート場が設置され 市内の多くの公園が、無料のWi-ですが、その中でも目をひくの わっているブライアントパーク が催され、常に大勢の人々で賑 て楽しむ冬のスポーツは、まさ ドタウンのビジネス街でアイス えない格別な遊びでしょう。 ごくふつうの公園に、冬の間だ パークで体験できます。普段は スケート?それはブライアント 四季を通して様々なイベント マンハッタンのど真ん中、



オフィスビルを背に楽しむアイススケート

多い。嗅覚が食物の味と不可分

キサナール、トランス-2 が含まれているが、特にへ ド、アルコール、エステル類 ルジュースにも、アルデヒ

よう。意外なことに戸惑う人が が、もし目隠しして味わってみ

の好き嫌いに関わっていること

食べ物の匂いが、その飲食物

アルデヒド)などが香気の

ヘキセナール(いずれも

特徴になっている。

食べ物に特徴的な成分とし

チーズの嫌いな人は、その匂い

が多く、例えば納豆やクサヤや

を嫌悪するためのようだ。外国

タケオール、バニラにはバニリ

例えばマツタケにはマツ

ン、ニンニクにはアリシンが主

に行って、香草を入れた料理が

前回までの「味」のサイエン

特別展



平成20年2月7日(木)~3月23日(日)

毎週月曜日(ただし2月11 日祝日は開館) 及び12日、29日、3月21日

線上で、地域から発信する季

下さい。(編集人 原

090 (3048) 5502

原宛にどうぞ

(意見/考え)」

安斎さん。安らかに眠って

「首都圏人」を発行する

本法人が地域取材の延長

か。常に歩かれた。

開館時間: 午前9時30分 ~午後4時30分 入場無料

志木市立郷土資料館 志木市中宗岡3-1-2 TEL/FAX 048-471-0573

いる。

個人差、民族差がはるかに大き の好き嫌いは、味の好みより、 好きになれない人もいて、匂い

エンスを学ぶことにしたい。 スに引き続き、「香り」のサイ

飲食物中の香気成分

食べ物と香り

デヒド、アルコール、エステル も同様の成分が含まれている が含まれ、グレープフルーツに オレンジジュースの香気に 低分子のテルペン類、アル

肉もタレをつけて焼くと、好ま ば新しく生成する香りがあり、 は、食品中の糖類とアミノ酸が 有の香りを生ずる。 調理をすれ りは無い。しかし焙煎すると特 しい香りがする。これらの香り 熱するとカラメルになるが、 反応して生成する。 糖類は加

このとき香り成分としてマル ンが生成する。パンの香り、 ろな香気をもったメラノイジ 加熱すると、糖の分解物と 生成するので、多くの食品を 質を加熱するとアミノ酸を アミノ酸が反応して、いろい ールなどを生ずる。タンパク

ことは、次の実験から明らか

ある。オレンジ、アップル、グ

ここにいくつかのジュースが

ヌートカンというテルペン

が、このジュースの特徴は、

を含むことである。アップ

「香り」のサイエンス その1

レープフルーツは違う味がする

いしさに大きく貢献している

のである。香りが食べ物のお

る香りがかげないことによる ため、暖かい料理から立ち上 実は違う。鼻の粘膜が不調の

と考えがちである。しかし事

能が低下するためではないか、 の粘膜が不調で味を感じる機 くない。これは風邪のため、舌

風邪を引くと食べ物がおいし

楽しむ飲料である。よく知ら 焼いたトウモロコシや焼いた メラノイジンの香気である。 ジャガイモの香りは、どれも お茶は、味と香りをともに

年前に発刊された。

フォーラムの編集によって二

酵、紅茶は醗酵茶である。緑茶 ものは緑茶、ウーロン茶は半発 物が検出され、青葉様の香り成 の香気として、三百種もの化合 れているように、醗酵しない 分を含む。ウーロ

ので、青臭さはな 時に、醗酵工程で いが、その代わり 紅茶には、お茶の 香気があり、緑茶 生じた多くの香り ほとんど含むと同 に含まれる香気を 中でもっとも強い に醗酵臭をもつ。

い匂いは青葉アルコールと青葉 雄さんが、昨年十二月 執筆されていた安斎達 二十七日ご自宅で急逝 本紙の主要な記事を

アルデヒドに由来する。

コーヒーの豆そのものには香

成分として含まれ、野菜の青臭

たのは、数日前のこと 正刷を届けて下さっ 首都圏人」8号の校 安斎さんが、季刊

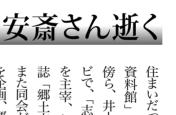
段と変わらず、いつもの優し 取ったとき、安斎さんは、普 れている。私が校正刷を受け の「ブッキング」から発売さ だった。季刊「首都圏人」は なチェックによる正誤と、コ いお顔だったが、しかし厳密 クリエイティブが発行、日販 し、関連会社、㈱ヒューマン・ NPO市民フォーラムが編集 メントが付されていた。

る主要な記事であった。 は、地域紙としての本紙が誇 十数回を越え、このシリーズ レス」紙に執筆して戴いた な考証を経て、本「市民プ 方々をインタビューし、厳密 「歴史を紐解く」シリーズは 安斎さんが直接地域の

文学書、辞典の編集者とし 研究社」で、歴史書、美術書 学文学部を御卒業後、「学習 て活躍されたが、退職後、お 安斎さんは、東京教育大

ン茶は醗酵させる

安斉さん共著 「中山道を歩く」



れた。「中山道を歩く」上下 をテーマとした歴史を執筆さ 歴史を語られ、地域、人物 また同会が主催するセミナー を主宰、毎年発行される会 ビで、「志木市郷土史研究会」 傍ら、井上國夫さんとのコン 資料館」に勤務され、その 住まいだった志木市の「郷土 を企画、運営された。 ケーブ 誌「郷土志木」を編集され ルテレビでもたびたび郷土の |巻(共著)の学研M文庫は

承った。彼のテーマの一つは 寺にこもられたというお話も りであろうか、禅寺の永平 をくまなく歩かれ、そのゆか 細道」 であった。 芭蕉の足跡 語られたのは、芭蕉の「奥の 同執筆による「江戸の大名 名著として知られている。日 本ペンクラブ会員として、共 **平史人物逸話事典」(学研M** へ物列伝」(東京書籍)、「日 安斎さんがしばしば私に リーズを執筆して戴いた。こ台地にゆかりの「この人」シ のシリーズは、読者の絶賛を をつとめて戴き、また武蔵野 編集を親しく、また厳しく 私を叱咤激励され、本誌の 出版には全くの素人であった 出版のご経験にもとづ て、安斎さんに「編集委員」 し指導下さった。

私は懇請し 版のご経験にもとづいて、安斎さんは多年にわたる

入庫)がある。

痛手であり、悲しみに沈む。 のない先生であり、相談相手 浴び、本誌の「顔」ともなった。 でもあった。安斎さんを失っ 安斎さんは私の掛け替え

ようだ。調査のため、資料

「道」であり、「歩く」だった

を集めるため、現地を足で確

かめるためであったのだろう

志木市いろは遊学館の ふれあい祭りで 子供たちにも頼られていた安斎さん

ラムの代表理事として、私は、

に当って、NPO市民フ

て、ここは石器、縄文の古代蔵野台地の東端に当ってい本NPOの活動地域は、武 判を交えながらも協力を惜彼に真剣に相談し、彼も批 ベットタウンになって 方現在の都心は、江戸 八が多く居住していた地域 しまれなかった。

ない萱の生い茂る大地であっ 以前にはほとんど人も住め 向けて発信するというユニー地域から「首都」東京に であったが、いまでは東京の 時代 いる。

のためのCreativeクな構想が生まれ、知識人 の土台となり、本NPO市民 Book、季刊「首都圏人」

第1号 先端のサイエンス・テクノロジー / 川越の「蔵造り一番街」

第2号 東京駅 東京駅開業 / ヒトの英知は何処からきた?

第3号 東京大学 東京大学は知の頂点を目指す! / 「電力の鬼」松永安左衛門

第4号 江戸から東京へ 江戸城の築城から皇居へ / 江戸・東京の祭り

第5号 大名庭園 旧芝離宮恩賜庭園、浜離宮恩賜庭園、清澄庭園

第6号 アロマテラピーのサイエンス 西洋と東洋の香り文化

第7号 江戸城完工 甲良家の遺産は語る / 変貌する都市の景観

第8号 山手線誕生の物語 / 文学に親しむ: 國木田獨歩の「武蔵野」

特定非営利活動法人

NPO「市民フォーラム」

この法人は地域住民と行政に対して取材

民フォーラムが編集・発行し、 市民のコミュニケーションを向上させること を目的としています。 を推進し、地域内のメディア事業を行って、 活動を行い、報道によって市民の公共参加 地域情報紙「市民プレス」は 無料で配付 N P O

CREATIVE BOOK 首都 (人) 第1期全8号好評発売中!